

心理セラピー同意書

シモンヒプノセラピー（以下「当サロン」という。）のサービス「心理セラピー（心理セラピー・ヒプノセラピー・カウンセリングを指す）」が、サービス利用者相談依頼者（以下「クライアント」という。）にとって、効果的に行われるために、この心理セラピー同意書の内容をご理解頂き、クライアントの同意の上で心理セラピーを実施致します。

（心理セラピー）

1. 当サロンにおける心理セラピーは、論理的、教育的な人生観についての相談であり、医療行為ではありません。
2. セラピストが医療による治療が必要であると提案した場合、出来る限りそれを尊重して下さい。
3. セラピストは、クライアントと私的な関係は持ちません。
4. クライアントは、原則としてセラピストと約束した日時にご来談頂くか、オンラインでのご入室、電話で待機していただくこととなります。但し、セラピストの都合により日程が変更になる場合があることをご理解下さい。
5. 当所は、医療機関ではありませんので、心理セラピー料金は、医療保険ならびに医療費控除の対象とはなりません。
6. 心理セラピーの性質上、クライアント本人の希望であっても、心理セラピー記録自体は、心理セラピー中ならびにセラピー終了後においてもクライアントに開示できません。
7. クライアントが飲酒をしていたり、重大な約束違反、または、多大な迷惑をセラピストあるいは、当サロンにかけるような事態が生じた場合、当サロンは心理セラピーの継続が不適切と判断し、本心理セラピーの利用をお断りする場合があります。この場合の返金是对応しておりません。
8. クライアントが未成年者の場合、保護者の許可・同意書への同意が得られない場合にはお断り致します。

（クライアントの責任）

1. 心理セラピーへの参加はクライアント自身の意思と責任において、判断頂きお決めください。
2. 心理セラピーの成果をあげるために、クライアントはセラピストに必要な全ての情報を率直に提供下さい。
3. 心理セラピーの継続中に、クライアントは様々な重要なことを決める場合があります。最終的にはクライアントが決定するものとし、それに基づいた行動の結果に対する責任はクライアントに帰することをご理解下さい。
4. 心理セラピー後や、心理セラピーが進むにつれて、解除反応と言われる、不快な気持ちが湧いてくる場合があります。そのこと自体を話し合うことが重要なことをご理解下さい。
5. 心理セラピーを終えるのはクライアントの判断です。ご自身のタイミングでお決めください。

（クライアントの個人情報の保護）

1. 守秘義務に基づき、クライアントの心理セラピーの内容は厳守されます。クライアントの同意がない限り、第三者にクライアントの個人的な情報を知らせることは原則としてありません。但し、以下の状況が発生した場合においてはこの限りではありません。

① 本人の生命、身体、財産の保護のために必要で、本人の同意を得るのが困難なとき。

- ② 他者の生命、身体、財産の保護のために必要で、本人の同意を得るのが困難なとき。
 - ③ 法令に基づく開示請求を受けた場合。
2. クライアントが特定できない形でプライバシーを守りながら、クライアントの心理セラピーに関わる情報を記録研究され、当サロンの関係者および当サロンが認める専門機関等に報告、発表される場合があります。その場合は、改めてクライアントからの許可を得ることはありません。
 3. クライアントが不慮の事故にあわれた場合でも、クライアントの前もっての書面による同意がない限り、ご遺族に心理セラピーの内容を明かすことはありません。
 4. その他、個人情報保護につきましては、個人情報の保護に関する法令、国が定めるガイドライン、その他の規範を遵守致します。

以上

私は、上記カウンセリングについての説明に同意致します。

(クライアント様)

お名前 様

日付 西暦 年 月 日

保護者記入欄(クライアント様が未成年者の場合)

私は、上記カウンセリングについての説明に同意し、上記クライアントがカウンセリングを利用することに、同意致します。

(保護者様)

ご住所

お名前 様

日付 西暦 年 月 日